

平成28年度座談会「町長と語ろうまちづくり」(第1ブロック(平山除く))

開催日時	平成28年10月21日(金)午後7時から午後9時	天気 晴れ
場所	山北第2児童館	
町民参加者	男12人 女4人 (40代以下1人、60代以上15人)	
町出席者	町長、副町長、教育長、参事兼企画政策課長、総務防災課長、福祉課長、保険健康課長、都市整備課長、事務局2人	

出席者から出された主な意見や提案

《テーマ：町政全般》

- 防災無線が家から聞き取れない。反響して聞こえないということもあるが、話し方の問題で重要な部分が聞き取れないので見直していただきたい。女性の方が放送した方が聞き取りやすいのではないか。
- 山北体育館は見るからに老朽化している。耐震性は問題ないのか。どのぐらいの震度であれば耐えられるのか。
- 災害は初動体制が重要で、中でも自治会の体制を整えることはとても需要であるが、自治会の役員は1年で交代してしまうので防災に精通するのは困難である。災害に対する専門家として対応できる人を自治会の中から選考して養成するのはどうか。
- 空き家対策について、今後利活用する予定のあるところは良いが、老朽化で人が住んでいない空き家はとても危険である。世帯主の方等を探していると思うが、進展していない。テレビやニュースで強制解体という手段をとっている自治体もあるとやっていた。
- スポーツ広場の予約について、何とか予約がしやすいような状況にしてもらえないか。
- 町は歳入が減っているというが、何とか町外からお金を集める方法を検討しないといけないと思う。町の観光資源について、儲かる事業を町で考えていかないといけない。
- 町が儲かるような事業を行っても良いのではないか。

○河村城址は景色も良いのになぜ人がこないのかと考えたときに、やはりアクセスが良くないし、宣伝も足りていない。お金をかけられるのであればアクセスを良くし遊歩道を整備し、お客さんが来やすく楽しい施設にすると良い。また、犬を連れて歩くのにもとても良いので、町営のドッグランを作るというのも良い。車の止められるところさえ整備すれば町外からのお客さんも受け入れられると思う。